

《M3》プロローグ

[TAEKO] 和のこころ 日出る(ひいずる)国より広めんと
生まれし光り 厩戸(うまやど)の皇子(みこ)

[Cho&Choir] 現世(うつしよ)の 架け橋
この世の 闇を照らせよ

[Cho] 天の川 宙(そら)の果てより

[Cho&Choir] おまえに この声伝えよう

[TAEKO] → → (お前にこの声を～～)
この星の～～

[Cho&Choir] 進みゆく道 千四百年
のちのその名は 聖徳太子

《M5》丁未の乱 [Glory Singers]

1.さかのぼる 十六年前 丁未(ていび)の年
疫病は 猛威ふるう この災いに

REN: 『時の大連(おおむらじ)』

全員: 『物部守屋(もののべのもりや)は』

2.その声に 大臣(おおおみ) 蘇我馬子(そがのうまこ)は

3.このとき 皇子のなかより 若き太子

《M6b》夜叉の舞 [Glory Singers]

進め夜叉よ 時は来たり 闇を晴らし 歌え踊れ
潜め夜叉よ 目を光らせ 黒い陰謀 見抜き暴け

《M7》四天王寺

[TAEKO+Cho] 四天王 浄くまします 難波津(なにわす)の
光り集めて 朱色(しゅいろ)の柱

[All] めぐる回廊 伽藍(がらん)よ
この世の闇を照らせよ

REN: これなるは太子夫人

全員: 「刀自古郎女(とじこのいらつめ)」

《M10》推古帝

[全員]

かしこくも 額田部皇女(ぬかたべのひめみこ)よ

のちの世にいう 推古天皇

清く 見目好く 頭よく

ほんまかどうかは 知らんけど!?

《M12》 A-ga-na-u

<intro 6>

おまえの息子は殺される。

太子 「息子が殺される？」

「一族みな、殺される…」

太子 「まやかしを言うでない！」

過去を~~あがなう

あがなうことは 失うこと

<~5~>

蘇我の末裔(まつえい)・・・

<~4~>

糸ひく中臣(なかとみ)・・・

<~7~>

黒幕は帝・・・

過去をあが~~なう

あがなうこ~~とは 失うこ~と~

あがなうことは~~ 振り返ること

<~6~2~>

和をもって!!

<~5~>

選ばれし者~~~~~

《M14a》 十七条憲法 (別紙)

《M14c》 中詰め

[TAEKO+Cho] 和のこころ 日出る(ひいずる)国より広めんと
生まれし光り 厩戸の皇子(うまやどのみこ)

[Choir] 現世(うつしよ)の 架け橋

[Cho+Choir] この世の闇を照らせよ

<~1~>

[Cho] 天の川 宙(そら)の果てより おまえに伝えよう

[Choir] (天の川 宙(そら)の果てより おまえに伝えよう)

[TAEKO+Cho] この星の~~~~

[全員] 進みゆく道 千四百年

のちのその名は 聖徳太子

《M16》 ヤマトしうるわし

ヤマトしうるわし ヤマトしうるわし Ha~~~うるわし

春は桜か 夏はみどり Ha~~~冬の雪

ヤマトしうるわし ヤマトしうるわし X2

やましろのおおえ よい男 よい男 Ha~~~身をひいた

飛ぶ鳥を今日か 飛ぶ鳥を明日かと Ha~~~ おおいそがし

言わず 語らず 言わず 語らず Ha~~~風が吹く

どこ吹く うるわし どこ吹く うるわし Ha~~~ どこ吹く

[REN: Rap]

どこ吹くうるわし どこ吹くうるわし

ヤマトしうるわし ヤマトしうるわし

《M18》 ヤマトしうるわし

チョーサじゃ、チョーサ！ ヨイサじゃ、ヨイサ！ X2

蘇我の世うるわし (Ha~~~ 蘇我の世うるわし)

蘇我の世うるわし (Ha~~~ 蘇我の世うるわし)

ヤマトしうるわし (Ha~~~ヤマトしうるわし)

ヤマトしうるわし (Ha~~~祈ろう明日を)

ヨイサ~~~！ ワッソ~~~！

《M21b》 A-ga-na-u 2

[Glory Singers]

山背：過去を贖う (アガナウ)

入鹿：贖うことは手放すこと (手放すこと)

(アガナウコトは)

春米：贖うことは振り返ること (振り返ること)

山背：贖うことは (アーガーナウコトは~ 生きること~~)

TAEKO： 生きること (生きること~~)

入鹿： 贖うことは

三人： 許すこと (許すこと~~~)

入鹿： 希望の (希望の~~ 虹を~~~)

春米： 虹を

入鹿： 渡りながら

全員：和をもって 和をもって 和をもって

貴しとなす 選ばれし者~~~

《M22》フィナーレ「聖徳太子讃歌」

[TAEKO] 和のこころ 日出る国より広めんと

生まれし光り 聖徳太子

[Cho&Choir] 東雲(しのめ)の 明星

この世の闇を照らせよ

[刀自古+春米] 和をもって貴しとなす 十七(じゅうしち)の

おしえは今も よすがとなりぬ

[入鹿] 天高く 轟く 声であなたを讃えよう

[Cho+Choir] Ah~~~~ ah~~~~ ah~~~~

[全員] 天高く 轟く 声であなたを讃えよう

[太子+TAEKO] 志しは～ 天地を覆い 人つくる～

よろこび伝う とこしえの花

[全員] 天地を覆い 人つくる～

よろこび伝う とこしえの花

《M23》晴ればれ 晴れるや

見上げる空は 晴れるや

君のこころも 晴れるや

涙の雨も 晴れるや

明日はきっと 晴れるや

晴ればれ晴れるや 晴ればれ晴れるや X2

[MC]

[全員]

お客様はみんな 神さま

感謝してます 本当にありがとう！

愛するあなたの 祈ろうあしたを

愛するみんなの 祈ろうあしたを

晴ればれ晴れるや 晴ればれ晴れるや

晴ればれ晴れるや

晴れば・れ・晴れるや~~~~

和をもって貴しとな~~~~す！！

『十七条憲法』

~9~

和を以て貴しとなす

篤く(あつく) 三宝(さんぼう)を 敬え(うやまえ)

詔(みことり)をうけて 謹め(つつしめ)

礼をもつて 本(もと)とせよ

~2~

饗(あじwai)を絶ち 欲する(ほっする)を棄て(すて)

明らかに 訴え(うったえ)を

~6~

悪しきを 懲(こらし) 善を勸(すす)むる

人おのおの 任(よき)有り

早くまいりて 晏(おそく)退(ま)かれよ

信は是 義(ぎ)の本(もと)なり

心いかり絶ちて おもていかり棄て(すて)

~4~

功(こう)と過(か)を 明らかにし

国に二君なく 民に両主無し

諸々の官(かん) 嫉妬 有ること 無かれ

~3~

私(わたくし)を背きて 公に向く

~10~

古(いにしえ)の良典(りょうてん)なり

それ事独り断(さだ)むべからず 必ず民とともに